

第5回 議会運営委員会記録

1 日 時 令和2年3月2日(月) 午前9時00分 開会

2 場 所 議会委員会室

3 出席委員 8名

委員 長	佐藤 栄一	委員	霜鳥 榮之
副委員 長	高田 保則	〃	天野 京子
委員	渡部 道宏	〃	阿部 幸夫
〃	八木 清美	〃	小嶋 正彰

4 欠席委員 0名

5 欠 員 0名

6 職務出席者 2名

議 長	関根 正明	副 議 長	堀川 義徳
-----	-------	-------	-------

7 説 明 員 0名

8 事務局員 3名

事務局 長	築田 和志	主 査	齊木 直樹
庶務係 長	堀川 誠		

9 件 名

1) 協議事項

①妙高市議会委員会条例の一部を改正する条例議定について

2) その他

・災害見舞金の使途について

○委員長（佐藤栄一） ただいまから議会運営委員会を開会いたします。関根議長。

○議長（関根正明） 会議の開催に当たり一言申し上げます。ちまたは新型コロナ一色となっております。本日から令和元年度を締めくくる議会が開かれます。長丁場ですが健康に留意して乗り切っていただければ幸いです。さて、先週29日の土曜日に新潟市で新型コロナウイルス感染者が発生いたしました。これを受けて妙高市では同日午後1時半より第1回新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催されました。3月定例会が本日より24日まで23日間の会期で開かれますが、今後県内感染が拡大するなど状況が悪化した場合、議会運営委員会を開いて日程変更などの対応を協議することも考えられますので御理解いただきたいと思っております。また、この件に関しまして、本日、入村市長より、緊急の事態が発生した場合には、日程の変更や、市長含む、担当職員が欠席することも、想定できますので、議会運営に御配慮いただきたいとの申し出がございました。御報告申し上げます。以上です。

1) 協議事項

①妙高市議会委員会条例の一部を改正する条例議定について

○委員長（佐藤栄一） はい。よろしく申し上げます。それでは、1）協議事項。①妙高市議会委員会条例の一部を改正する条例議定についてを議題とします。本日は前回の議運で検討いただいた、執行部からの市議会の議会運営に関する対応についてお願い、への対応について御協議いただき、各委員会への付託案件の審査における副市長の出席については、3月定例会は市長出席とし、他の定例会は副市長、ただし、市長の出席を求めることができるとすると。本日、全員協議会に報告します。これに伴い妙高市議会委員会条例の一部を改正する条例議定について、追加で修正が必要となることから、御協議いただきたいと思います。前回、委員会条例については新しく地域共生課ができることから、追加が必要となることを説明しましたが、加えて、副市長が出席できるように、条例の変更箇所を追加するものです。具体的には、第21条出席説明の要求の中に、副市長を加えるものです。また、地域共生課につきましては、総務文教委員会の所管となることもあわせて、御確認いただきたいと思います。現在、条例、規則案について調整中であります。3月定例会の最終日に議員発議をお願いしたいと思います。以上ですが、これについて何か御質問等ございますか。

（特段応える者なし）

○委員長（佐藤栄一） はい。それでは、この件については妙高市議会委員会条例に追加し、3月定例会に議員発議とすることで御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（佐藤栄一） 御異議なしと認めます。この件について前回確認いただきましたが、議会運営委員会の発議となりますので、提出者は、議会運営委員長、賛成者は、議会運営委員各位ということで、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（佐藤栄一） はい。御異議なしと認めます。では、このようにこの後の全員協議会で、報告する必要がありますので、この後の全協で報告させていただきたいと思います。

2) その他

・災害見舞金の使途について

○委員長（佐藤栄一） 2) その他、災害見舞金の使途について、局長お願いします。

○事務局長（築田和志） はい。申しわけございません。それでは2)で、災害見舞金の使途についてということで、御説明させていただきます。先の1月21日に開催させていただきました議会運営委員会で、当初、会計課で会計を開いております歳入歳出外現金の令和元年台風19号災害義援金の口座に振り込ませていただきたいということで、皆様方から、御了承いただいたところでございますが、実はその時点で既にその会計は12月30日で会計を閉じておりました。委員さんの中から、会計もう一度開いて入れられるようであればそれでいいですよということで御了解いただいたんですが、その後、最後の北信越市議会議長会から入金があったのが、2月の10日ということで2月の中旬だったものですから、非常に会計課としては、もう会計を閉じて1カ月以上、1カ月半近く過ぎておりますし、なお、市長へのその配分委員会への決裁も、もうすんでいるということで、なかなか迷惑をかけてしまう。そして、同時に、上越市と、糸魚川市も同じように、見舞金をいただいているということで、確認をしたところ、実は、その会計ではなくて、違った会計に入っているということで。それは何かといいますと、一般会計の19款1項2目2節の災害救助費寄附金というところで、上越市と糸魚川市は処理をさせていただいたということで、この件につきまして、議長に相談したところ、3市合わせて、足並み揃えたほうがいいのではないかという意見とそれからもう一つは、既に会計課で開いていた義援金の会計がすでに閉じられて1カ月半過ぎたということで、急遽、そちらのほうの災害救助費寄附金のほうに入れさせていただきました。なお、金額につきましては、それぞれ県の市

議会議長会、北信越市議会議長会、それから全国の市議会議長会、この三つとも、5万円ずつで合計15万円で、確定しておりますので、皆さん方に御報告申し上げます。以上です。

○委員長（佐藤栄一） はい。ただいまの説明について何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（佐藤栄一） はい。委員の皆さん、その他何かございますか。小嶋委員。

○小嶋委員（小嶋正彰） はい。すいません。コロナウイルスといいますか、に関連してなんですけれども、今ほど、議長からもそういうお話がありました。そのとおりだろうと思いますし、また、議会としても、迅速な対応をしていかなきゃいけない、臨機応変にやっていかなきゃいけないという事案だろうというふうに思います。そこでなんですけれども、今回も、急遽、連絡会議から、対策本部にきりかわったというような対応がございました。それに対応するその議会の動きとしてはですね、マニュアルには書いてあるんですけれども、なかなかその、災害が発生する恐れのあるときという文言が入っております。まさにこの災害っていうのは、初動等、初動体制をきちっとするということと、発生する前に、できるだけ被害を少なくするための対策を講じていくっていうことが、一番大事なことじゃないかというふうに思っております。そういうことを、そのことを前提としてみますとですねこのマニュアルについては、災害が発生したら、正副議長、議会運営委員会委員長、3常任委員長、自主的に、議長室に参上すると、こういうような形になっております。そうではなくてですね、やはりこういう対策本部ができたらずぐにですね、自主的じゃなくて、自主的っていうのは恐らく、道路が寸断されたりなんかして、集まれないこともあるだろうからということで、自主的っていう、言葉を使っているんだろうと思いますが。きちっとですね、関係者が集まって、議会の対応をどういうふうにするのか、事前にですね、決めておくというようなことも、やっていかなきゃいけないのかなというふうに思っています。そういった面から、このマニュアルの見直しを、議運として取り上げるべきじゃないかなというふうに思っています。またあわせて、議長が、所信表明でもおっしゃってございましたけれども、議員の災害対応指針、こちらの作成もですね、早急に進める必要があるんじゃないかなと。ぜひ、対応よろしくお願ひしたいと思います。以上です。

○委員長（佐藤栄一） はい。これについて、議長の方から一言。議長。

○議長（関根正明） はい。今の件に関しては、重要なことだと思いますので、議運の中で進めていただければ、一番いいと思います。またはオブザーバーでこういう席に、出席するということになってるんですが、なかなか声がかかってこないところあるんで、その辺もまた、申し入れしたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

○委員長（佐藤栄一） はい。

○小嶋委員（小嶋正彰） お願いします。

○委員長（佐藤栄一） 議会運営委員会でも、ここからいろいろな企画見直しを進める中で、これも当然入ってくると思いますのでよろしくお願ひしたいと思います。八木議員。

○八木委員（八木清美） 私も新型コロナウイルスの感染症に伴う関係でなんですけれども、先般2月の18日にですね、市民からマスク対応について、緊急事態でもあるので、市から対応がないかというお問い合わせがございました。個人的に総務課のほうに問い合わせましたところ、今のところまだ緊急ではないということもありまして、市では、10万枚の災害用のマスクが備蓄されているけれども、目的が違うために、市民には渡すことはできないということで、今のところ、手洗いの徹底をしっかりとるようにお伝えくださいということで、私も市民にはそのようにお伝えいたしました。それからですね、このような事態で、マスクがなかなか手に入らないという状況もございまして、また緊急の対策本部も立ち上がったということで、また急変しておりますので、その後の市の対応が変わっているかどうかもお尋ねしながら、議員全体の共有も図る必要もありますし、議会からも申し入れする必要があるのでは

ないかと思ひまして、発言させていただきました。以上です。

○委員長（佐藤栄一） 御意見ございますか。霜鳥委員。

○霜鳥委員（霜鳥榮之） マスク対応は確かにそのとおりなんです。もう、妙高市、新井もそうだけど、妙高市全体でもって、もう早い時期からもマスクがないっていう、この状態でもって市民の声はいろいろありました。ただこんな中でですね、正確な情報をきちんと伝えるっていうことの大事さだと思うんです。今マスクどころか、トイレットペーパー、ティッシュもないという状況なんです。何で買い占めっていう言い方なのかな、まとめ買いをしてるっていう形があるんだけど。これもなくなるよっていう形で、今マスコミでもね、ティッシュとかの類については、国産だから大丈夫だよっていうこういう仕組みになってるんだけど。やっぱりその辺のところ、今のSNSでもって拡散されてるっていう誤報が広がってるっていう形なんです。確かな情報きちんと市民に伝えるっていう、この必要性っていうのは、絶対的に必要なことだなというふうに思ってるんです。どういう方法がいいのかっていうと今、防災行政無線の中では市からの放送、広報もされておりますけども、その辺のところ、どういう形がいいのかなっていうあたりがね、ちょっと検討する価値があるのかなっていうふうに思っています。

○委員長（佐藤栄一） 渡部委員

○渡部委員（渡部道宏） 時間のないなか申し訳ないのですが、議会として対応すべきことは、今早急な対応というのは当然やるべきなんです。その後、これがおさまった後、多分経済は相当衰退すると思うんですよ。飲食店街も使われていないし、そこをどうするかという先を見据えた対応が必要かと思ひます。一例をあげれば、この5月1日にガス料金値上げするというふうな一律値上げになっておりますが、小さな企業も大きな企業も同じ率での値上げになっております。ただその率の値上げについては、検討した結果でございますので、率についてはもの申しませんが、ただ、上げる時期について、今後、もう少し先送りしたらどうかというような、そのような経済的なことも、これから議会として考えていく必要があると思ひます。以上でございます。

○委員長（佐藤栄一） いろいろ御意見ありがとうございました。これについてはまたちょっと時間がないので申しわけないですが、検討の中に入れていきたいと思ひます。ほかにもございますか。八木議員の件については、議長として、執行部側に話を出しておきますか。

○八木委員（八木清美） お願いします。

○委員長（佐藤栄一） そういう形でよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（佐藤栄一） 10万枚といっても、1人3枚しか渡らないわけなんで、その辺の工夫も必要だと思います。小嶋委員。

○小嶋委員（小嶋正彰） 本会議中、傍聴者を制限するみたいな議会もあるようですが、うちはそういうことは、そこまで。

○委員長（佐藤栄一） うちにはしてない。傍聴席と我々とはかなり離れてますので。

○小嶋委員（小嶋正彰） そうですよ。

○委員長（佐藤栄一） その辺では大丈夫だと思っております。マスクについては、自由というか、される方はされて、ただ問題は、登壇されてしゃべる時をどうするか。

○高田委員（高田保則） それは、取らんくちやいけんでしょ。

○霜鳥委員（霜鳥榮之） 登壇はだめさ。

○委員長（佐藤栄一） はい、発言するときはマスクを外すということで。

○小嶋委員（小嶋正彰） ちょっと全協で徹底していただけるように。

○委員長（佐藤栄一） わかりました。はい。そういう形で対応します。以上で、議会運営委員会を閉会いたします。
御苦労さまでした。

閉会 午前9時15分

議会運営委員会委員長	
------------	--